

## 2. 業務の実施体制

この調査は、九州大学大学院理学研究院、産業技術総合研究所、鹿児島大学大学院理工学研究科、京都大学防災研究所、熊本大学大学院先端科学研究部が体制を構築し、関係する研究機関（者）の参加・協力を得て実施する。調査観測代表機関は、九州大学大学院理学研究院（研究代表者：清水洋）とする。

また、研究を効果的に実施するために、関係する研究機関（者）等により構成する「平成 28 年熊本地震を踏まえた総合的な活断層調査運営委員会（事務局は九州大学大学院理学研究院附属地震火山観測研究センター）」を設置する。

調 査 観 測 項 目	担 当 機 関	担 当 者
1. 活断層の活動区間を正確に把握するための詳細位置・形状等の調査及び断層活動履歴や平均変位速度の解明のための調査	国立研究開発法人産業技術総合研究所	岡村 行信
	国立研究開発法人産業技術総合研究所	宮下 由香里
	国立研究開発法人産業技術総合研究所	阿部 信太郎
	国立研究開発法人産業技術総合研究所	栗田 泰夫
	国立研究開発法人産業技術総合研究所	吾妻 崇
	国立研究開発法人産業技術総合研究所	丸山 正
	国立研究開発法人産業技術総合研究所	近藤 久雄
	国立研究開発法人産業技術総合研究所	東郷 徹宏
	国立研究開発法人産業技術総合研究所	白濱 吉起
	国立研究開発法人産業技術総合研究所	大上 隆史
2. 断層帯の三次元的形状・断層帯周辺の地殻構造の解明のための調査観測 (2-1) 地殻構造の解明のための地震、電磁気等による調査観測  (2-2) 地殻変動調査観測	国立大学法人九州大学	清水 洋
	国立大学法人九州大学	松島 健
	国立大学法人九州大学	松本 聡
	国立大学法人九州大学	相澤 広記
	国立大学法人九州大学	志藤 あずさ
	国立大学法人九州大学	千葉 慶太
	国立大学法人京都大学防災研究所	山下 裕亮
	国立大学法人鹿児島大学	中尾 茂
3. 断層帯周辺における強震動予測の高度化のための研究	国立大学法人鹿児島大学	八木原 寛
	国立大学法人京都大学防災研究所	岩田 知孝
	国立大学法人京都大学防災研究所	川瀬 博
	国立大学法人京都大学防災研究所	松島 信一
	国立大学法人京都大学防災研究所	関口 春子
	国立大学法人京都大学防災研究所	浅野 公之
	国立大学法人東京工業大学	山中 浩明
国立大学法人東京工業大学	地元 孝輔	

	国立大学法人福岡教育大学教育学部	山田 伸之
	国立大学法人東京大学大学院情報学環	三宅 弘恵
	国立大学法人九州大学	神野 達夫
	国立大学法人九州大学	重藤 迪子
	国立研究開発法人防災科学技術研究所	先名 重樹
	国立研究開発法人防災科学技術研究所	前田 宜浩
	国立研究開発法人防災科学技術研究所	若井 淳
	国立研究開発法人防災科学技術研究所	岩城 麻子
	国立研究開発法人防災科学技術研究所	神 薫
	国立研究開発法人産業技術総合研究所	吉見 雅行
	国立研究開発法人産業技術総合研究所	竿本 英貴
	公益財団法人鉄道総合技術研究所	津野 靖士
	公益財団法人鉄道総合技術研究所	是永 将宏
4. 関係自治体との連携 による調査成果の普及 と活用の実践的研究	国立大学法人熊本大学	竹内 裕希子
	国立大学法人熊本大学	藤見 俊夫
	国立大学法人九州大学	松田 泰治